

い かない(知らない人にはつて行かない)

の らない(知らない人の車に乗らない)

お おこえをだす(助けて!と大声を出す)

す すぐ逃げる(連れていかれそうになったら、すぐ逃げる)

し らせる(近くの大人に何かあったか知らせる)

標語著作者～警視庁・東京都教育庁

秋田県生活環境部 県民生活課

電話 018-860-1523 FAX 018-860-3891

E-mail kotsu@mail2.pref.akita.jp

URL http://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/

い かの おすし 通信

P 2

表紙

防犯功労者等の表彰

「安全・安心まちづくり
フォーラム in 男鹿」
講演「最近の犯罪情勢に学ぶ防犯」

安全・安心まちづくりフォーラム in 男鹿



講演「最近の犯罪情勢に学ぶ防犯」
公益社団法人日本防犯設備協会
特別講師 富田 俊彦

P 4

活動団体掲示板

秋田県警察からのお知らせ

P 3

地域安全マップづくり

主な講演内容
最近の犯罪情勢を見ますと、全国でも刑法犯の認知件数は十二年連続して減少しており戦後3番目の少なさととなっております。秋田県を見ますと十三年連続減少、四年連続全国最少となっております。

逆に暴行の認知件数は増加しており、殺人事件もあまり減っていない状況にあります。

最近の新聞の見出しを見ても、殺人事件が少なくありません。しかも、一週間もすると忘れ去られている現状にあります。また、犯人が捕まってみると近所に住んでいることが多く、地域の絆が犯罪を防ぐ大きな鍵となっております。

犯罪の動機も、「人を殺してみたかった」「誰でもよかった。」といった本能的・衝動的事件が多くなっております。

刃物や火起こしなど危険な物を全て取り払った「安全」は、安全教育の機会を奪ってしまうことになると言った意見もあります。子供は軽微な危険を体験し積み重ねることで、人の痛みや安全を学び理解するので

次世代を担う子供は国の宝であり、社会全体で育てることが重要です。子供は顔見知りの大人が大勢いることが安心なものです。地域で子供を守る活動の広がりや犯罪を予防します。

最近の犯罪で見落とせないのが、特殊詐欺です。昨年の被害総額は500億円を超し、過去最悪の被害になりました。毎日報道されているのですが、さらに増えているのが現状です。自分だけは大丈夫と過信せず、周囲の人に相談し、被害に遭わない対策が重要です。

私は、警視庁で犯罪捜査しておりましたので、防犯について犯罪者からたくさんのお話を教えてもらいました。防犯は犯人がいやがることをやればよいのです。

泥棒は、自分の身の安全、容易な犯行、確実な犯行を望んでおります。秋田県は盗難被害にあった住宅や車の非施設率が全国平均より高いようですが、犯罪を奨めているようなものです。犯人は侵入に5分以上かかる、5割が犯行をあきらめるそうです。

2重ロックや合わせガラス等や「近所のコミュニケーション」をすることで防犯・防災はより強化されます。泥棒を街から追い出す地域の目が防犯となります。

安全・安心まちづくりフォーラム in 男鹿 表彰式

安全・安心まちづくりフォーラムin男鹿(男鹿市安全安心まちづくり市民大会・地域安全ネットワーク推進交流会)での表彰式で次の団体と個人が表彰されました。

受賞者の皆様おめでとうございます。

○秋田県安全・安心まちづくり功労者表彰

- ・矢立小学校スクールガード隊 (大館市)
- ・森小子ども見守り隊 (三種町)
- ・北陽っ子見守り連合隊 (男鹿市)
- ・大住小学校安全パトロール隊 (秋田市)
- ・西明寺防犯巡回隊 (仙北市)

○秋田県防犯功労者表彰 (男鹿市関係)

- ・倉貫 由雄 様
- ・鈴木 豊明 様

○男鹿市防犯功労者表彰

- ・柏木 晴蔵 様
- ・近藤 義明 様

○男鹿市交通安全功労者表彰

- ・鎌田 晃 様
- ・佐々木 明彦 様
- ・株式会社SKO 様



表彰式の様子です



なまはげ太鼓

オープニング 「なまはげ太鼓」

出演：男鹿和太鼓愛好会

「安全・安心まちづくりフォーラムin男鹿」のオープニングとして、男鹿和太鼓愛好会様より、なまはげ太鼓の演奏がありました。

男鹿半島に伝わる奇習行事「なまはげ」をモチーフにした創作太鼓で、なまはげ行事の訓戒と祝福を与えるという様子を表現した「なまはげ太鼓」から、災禍を祓い、来る年の幸いを祈る「真山おろし」が演奏されました。



なまはげ太鼓の演奏の様子です

地域安全マップづくり

私達の安全を守ろう～防災探検隊～

能代市立淳城西小学校



マップづくりの様子

能代市立淳城西小学校で、5年生を対象として、九月十一日に地域安全マップづくりの学習が行われました。

淳城西小学校は、前年も同学習を実施しており、今年は県から2名(県民生活課、山本地域振興局)と能代市役所から1名参加しました。

学校周辺地区は、狭い道路が多く、交差点で車や自転車の通行を注意して確認しないといけない危険箇所が多いため、交通事故に巻き込まれない、その他の犯罪に巻き込まれないという意識を持つため、毎年5年生を対象に同授業を実施しているとのことでした。

事前学習で、生徒自身が自ら危険箇所を発見して、危険回避能力を養うという目的を確認した後、5グループに分かれて、昼までフィールドワーク(学校周辺地区を探索)しながら、各グループで危険箇所を確認しました。



各グループの発表しました！

午後から各グループで危険な所、安全な箇所のマップづくり作業を行い、その後各グループ毎に発表会が行われました。

各グループが、学校周辺の通路上に狭い道路が多いこと、標識がない箇所や、横断歩道がないところなど、危険な箇所を発見することができました。

その他、外灯が少なく、夕方以降の外出を避ける必要がある通学路や、近辺の住民の死角となり、不審者が「入りやすくて」他者から「見えにくい」場所を発見することができました。

淳城西小学校は、生徒自ら考えて、危険回避能力を高めるようにしなければならぬことを自覚し、来年度も地域安全マップづくりの学習を実施するとのことでした。

大館市立川口小学校



フィールドワークの様子です！

大館市立川口小学校でも、6年生を対象として、十月二十八日に地域安全マップづくりの学習が行われました。

県から2名(県民生活課、北秋田地域振興局)と大館市役所から1名、駐在所の警察官、地元の見守り隊の方々が応援に参加しました。

生徒自身が自ら危険箇所を発見して、危険回避能力を養うための事前学習を行いました。

その後、地元見守り隊の方々、多くのサポーターもあり、フィールドワークやマップ作りも順調に終わりました。

生徒からは、通学路で道路がせまくて、車や自転車の出入りが危険な箇所の発見や、一般住民の目の届かない空き地や外灯がほとんどない場所があるなどの発表があり、有意義な授業となりました。

マップ完成後は、1・2年生を対象に地域安全発表会をしました。



マップづくりの様子

多くの犯罪者や不審者は、襲いやすい場所として、周囲から怪しまれずに近づけて(入りやすい場所)、悪いことをしても見つからない(見えにくい場所)を好むため、子どもたちで、危険な場所は「入りやすい場所」と見えにくい場所」をポイントに危険箇所を探しました。

マップづくりで大切なところは、先生やサポーターする人が直接、危険箇所を教えるのではなく、子ども達自身で危険箇所をみつけなければいけません。そうでなければ、自ら危険箇所を発見して、危険回避能力を伸ばすことができないからです。

このマップづくりの最終的な効果は、学校周辺だけでなく、知らない場所に行っても自ら危険箇所を発見できるようになることです。

地域安全マップづくりの効果

秋 田 県 警 察 か ら の お 知 ら せ

秋田県内の被害状況

平成26年中、秋田県内の特殊詐欺被害は、被害件数86件、被害金額が過去最悪の約3億円となっております。

平成27年10月末現在では、被害件数42件、被害額約1億2千万円となっており、昨年同期と比較して減少傾向にはありますが、昨年よりも犯人グループの活動が活発に行われています。



被害に遭わないための注意事項

- 電話でお金のお話をされたら、詐欺ではないかと疑ってください。
- お金が戻ると言ってATMを操作させるのは詐欺です。
- レターパック・ゆうパック・宅配便でお金を送らせるのは詐欺です。
- 「携帯電話の番号が変わった。」はオレオレ詐欺の手口です。必ず元の電話に確認してください



地域の防犯活動を支援するため、(一社)生命保険協会 秋田県協会では、防犯パトロール用の帽子とベストをセットにして無償で提供します。

希望する団体は、次の応募要項を確認のうえ御応募ください。

- 提供数** 帽子・ベスト 10セット1組×5団体分
- 対象団体** 県内に所在し、自主的に防犯活動に取り組んでいる団体を対象とします。※行政及び行政が設置した機関・団体の応募は御遠慮ください。
- 応募方法** 官製はがきに、団体名、代表者名、連絡先(住所・電話番号)を記入のうえ、下記の宛先に御応募ください。
- 募集締切** 平成28年1月22日(金)まで(当日の消印有効)
- 留意事項** 応募多数の場合は、抽選となります。
- その他** 提供が決定した団体には、後日電話等で連絡します。



<帽子とベスト>

<応募先・問い合わせ先>

(一社)生命保険協会 秋田県協会

〒010-0951 秋田市山王 3-1-12 太陽生命秋田ビル 6階

TEL 018-865-0016/FAX 018-888-1706

活動団体掲示板

◆ 編集後記

いよいよ本格的な寒さの到来です。冬道は視界が悪く、凍結で滑りやすくなります。厳しい環境の中で毎日見守りを続けている隊員の皆さんに敬意を表します。

今回は来年度の春になります。「紹介してほしい団体」や「各種情報提供」の御連絡をお待ちしております。

